

(1)校地概要

校地面積(㎡)	校舎面積(㎡)	備考欄
4951.61	5282.22	和歌山市から借用

(2)教室および施設における設備等

大学の講義室において設置している主な設備・備品については、次のとおりです。

名 称	階	設備機械	目的・用途
日常動作訓練室	2	流し台、浴槽、シャワーユニット、ベッド、和室コーナー、調理台、家電（電子レンジ、洗濯機、冷蔵庫など）、各種車椅子 等	住宅環境を再現し、調理・更衣・入浴・移動などの日常生活活動（ADL）などの訓練を行う
機能訓練室	2	平行棒、階段昇降訓練器、エルゴメーター、治療台、上肢運動器具、筋力トレーニング機器、筋力測定機器、心電図、呼気ガス分析機 等	運動療法、筋力増強訓練、動作分析、歩行訓練などの実習など
基礎医学実習室	2	人体模型（骨格標本、内臓模型、筋模型）、顕微鏡、パソコン、スライド教材、解剖学ソフト等	解剖学・生理学の基礎学習、標本や模型を用いた実習など

水治室	2	渦流浴槽、部分浴槽、全身浴槽、ホットパック・コールドパック、パラフィン浴装置 等	温熱療法・冷却療法・水治療法の実習など
情報処理・ 語学学習室	2	パソコン、語学学習ソフト、語学用ヘッドセット、インターネット環境、モニター 等	医学英語、情報処理スキル習得、研究データ解析など
補装具室	2	義手義足、装具（下肢装具、体幹装具など）、採型材料（石膏・熱可塑性材料）、作業台	義肢装具学の実習、適合判定、装着訓練
レクリエー ション室	2	治療台、レクリエーション用具、手工芸道具等	作業療法における余暇活動・レクリエーション療法の実習
治療室	3	電気治療器（低周波・干渉波・超音波治療器）、牽引装置、レッドコード、治療台	物理療法や臨床場面に近い評価・治療実習などを行う

作業療法 実習室(1)	3	木工用具、革細工道具、陶芸設備、手工芸材料 (ビーズ・編み物・紙細工)、書道・絵画道 具、日常生活関連道具 等	作業療法で用いる手工芸・創作活動や作業分析 の実習などを行う
作業療法 実習室(2)	3		
作業療法 実習室(3)	3		

(3)その他の施設

上記施設の他に、通常の講義で使用する普通教室、情報教育及び語学学習のための情報処理・語学学習室、図書、雑誌、学術資料等の収集・保管、提供を行う図書館や学生相談室、自習室等があります。

名 称	階	目的・用途・備品など
医務室	1	学生や教職員の体調不良や急病時に対応するためのスペースで、ベッドを備えています。
会議室	1	教員会議や打ち合わせ、委員会活動などに使用され、机・椅子を配置しています。

図書室	1	専門書・参考書・雑誌などの図書を備え、学生の自主学習や調査活動に活用できます。
普通教室1～4	1	授業や演習に使用され、机・椅子40脚、モニター、ホワイトボードを備えています。
情報処理・ 語学学習室	2	パソコン40台を設置し、情報処理実習や語学学習、研究活動に利用できます。
学生面談室	2・3	学生と教員との個別面談や進路相談に使用され、机と椅子を配置しています。
学生自習室	2・3	学生が授業外の時間に学習できるスペースで、机と椅子を備えています。
普通教室1～2	2	授業や演習に使用され、机・椅子40脚、モニター、ホワイトボードを備えています。
普通教室1～2	3	授業や演習に使用され、机・椅子40脚、モニター、ホワイトボードを備えています。
各個人研究室	3	教員が研究・教育活動を行うための個室で、机・椅子・ロッカーを設置しています。
共同研究室	1・3	複数の教員が共同で研究を行うスペースで、机・椅子・ロッカーを備えています。

(4)主な交通手段など

南海電車「和歌山市」駅が最寄り駅になります。駅からは徒歩約5分です。

詳細は、アクセスのページをご覧ください。